

交換留学体験談作文

ペトラウスカイト・ガビヤ（イギリス・ロンドン大学 SOAS）

そろそろ帰国しなければならなりません。またイギリスの生活に戻らなければなりません。留学の経験を忘れずに、思い出が必ず大切にします。留学の初め頃は大変で、現在の状況も大変でも、楽しい一年間を過ごし、様々なことを勉強できましたし、この機会があって、ありがたいです。助けてくださった人々や先生方や日本に会った人に感謝の気持ちを伝えたいです。



どんなことのはじめ頃はいつも大変だと思います。確かに急に一人で日本に引っ越し、生活するのは怖かったです。留学する前に、ずっと家族と住んでいたので、家族から離れて独立に生活できるかどうかについて迷いました。心配がやはりたくさんあって、また日本語はまだまだだったので、困りました。



初日は一番大変でした。来る前に、2年間日本語を勉強しても、日本語は分かりにくかったので、どうやってこれから生活するか、大変心配しました。寮母さんや留学生はすごく優しくかったです。自分の日本語レベルに満足できなくて、皆さんのレベルと比べて、無理だと思いました。時差でイギリスの夜にもかかわらず、電話で母親と話して、実は家へ戻りたいと言いました。日本の問題ではありませんでした。日本についたら、嬉しくなり、日本の文化を経験することをできるようになったから、ワクワクしましたが、日本は問題ではなかったが、自分には問題がありました。しかし、翌日皆さんは親切に助けて、私だけではなく他の留学生にも同じく困ったことがあると分かって安心できました。その後、家に戻りたい気持ちが消えました。実は、今にも別に戻りたくないです。

日本の生活に慣れると、日常生活は楽しくなりました。毎日、新しいことを勉強できましたし、新しい経験があったし、友達と一緒に楽しい時間を過ごすこともできました。残念ながら、3月留学生の数は減り、ちょっと寂しくなりました。また、コロナウイルスのせいで授業を受けることはちょっと難しくなりました。確かに、対面授業の方がいいですが、授業をオンラインでも受けられましたので、ありがたいです。前学期と比べて、今学期、発表がたくさんありましたが、人の前に話すのは難しいので、たくさん練習するのは良かったと思います。最初に、声も手も震えたし、発表は間違いだらけだったし、間違ったら、パニックして、次の言いたいことをすぐに忘れてしまいました。しかし、今学期たくさん練習がありましたので、少しでも上手になり、恥ずかしくても、また間違いがあっても、頑張ることができるだと思いました。これからも頑張りたいと思います。



前に言った通りに、この一年間色々お世話になり、感謝します。誠にありがとうございました。指導教員も先生方もチューターさんもいつもアドバイスを頂いて安心しましたし、皆さんのおかげで、日本の生活に慣れることができたし、色々なことを学びましたし、楽しい1年間を過ごすことができました。今までいろいろ助けていただいて、本当にありがとうございました。またの機会がございましたら、よろしく願いいたします。